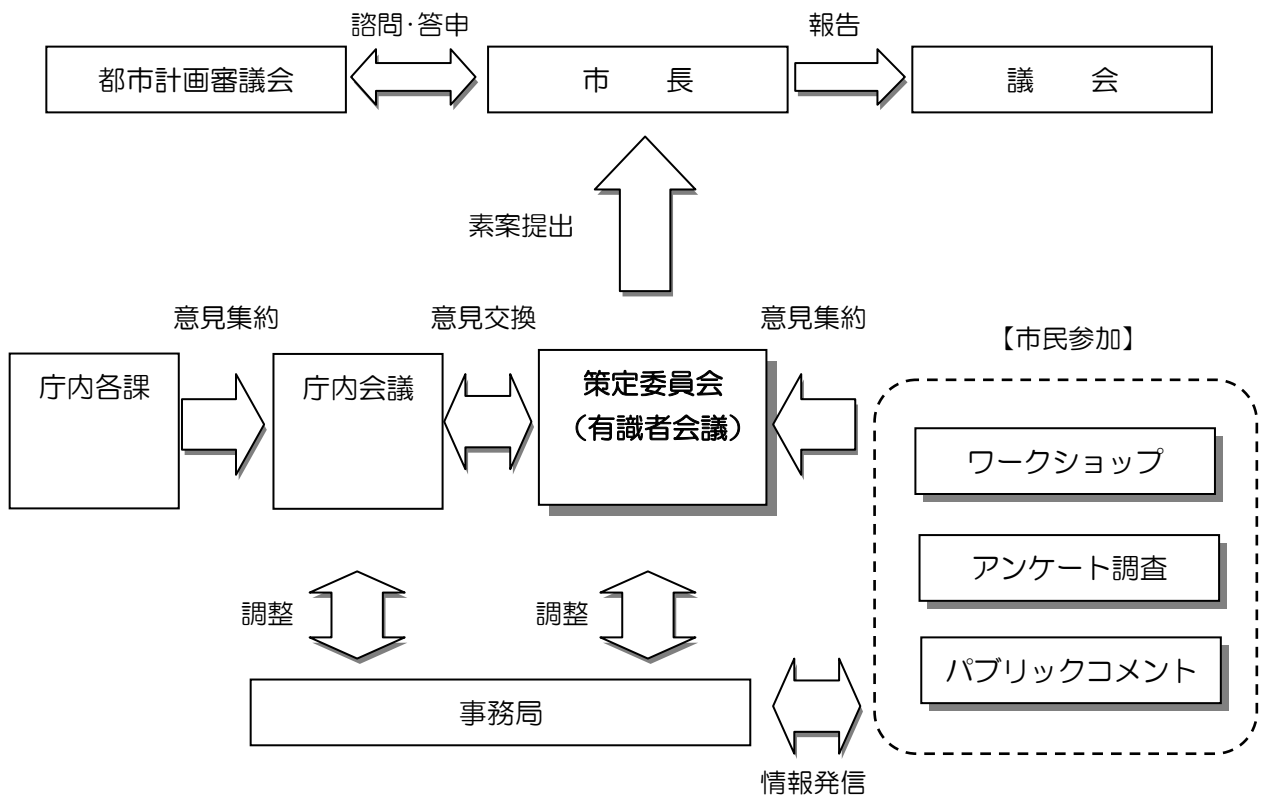


# 資 料

1 策定体制



## 2 策定経過

検討項目		主な出来事
平成20年度	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">現況調査</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 auto;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">課題の整理</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 auto;">↓</div> </div>	10/16 庁内検討会（第1回）
		10/20 策定委員会（第1回）
		11/ 8 ワークショップ（第1回）
		11月～12月 アンケート調査
		2/10 庁内検討会（第2回）
平成21年度	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>基本構想</b>            ○まちづくりの基本理念            ○将来都市像         </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 auto;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>全体構想</b>            ○都市構造の方針            ○都市の整備方針         </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 auto;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>地域別構想</b>            ○地域の将来像と              主要なまちづくりの方針            ○地域の夢地図         </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 auto;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>計画の実現化推進に向けて</b> </div> </div>	2/13,14 ワークショップ（第2回）
		2/23 策定委員会（第2回）
		3月 アンケート調査（転出者）
		4/18,19 ワークショップ（第3回）
		5/ 1 庁内検討会（第3回）
		5/ 8 庁内検討会（第4回）
		5/19 策定委員会（第3回）
		7/24,25 ワークショップ（第4回）
		7/31 庁内検討会（第5回）
		8/25 策定委員会（第4回）
11/13 ワークショップ（第5回）		
11/17 庁内検討会（第6回）		
11/30 策定委員会（第5回）		
1/19 策定委員会（第6回）		
1/21～2/3 パブリックコメント		
2/ 9 策定委員会（第7回：提言）		
2/19 都市計画審議会		
3月 策定		

### 3 むすびのご挨拶にかえて

能代市都市計画マスタープラン策定委員会 会長 芦川 智

能代市の都市計画マスタープラン策定のお手伝いをして委員会に参加して参りました。

市域の状況把握をふまえ、市民代表の方と話し合いながら当市の将来像を描いて参りましたが、この都市計画マスタープランが機能をし、将来に向けて実効ある都市づくりの計画提案となることを願っていくつかの提言をしたいと思えます。

#### 1. 持続可能な環境づくり

環境問題が取りざたされてから久しいですが、今私たちに問われているのは、いかにして環境を維持していくかであり、人類に与えられた限られた空間としての宇宙船地球号を認識し、その環境を平衡状態に保っていくこと、つまり持続可能な環境として維持していく方策を作り上げていくことはその一つの方法であり、私たちが生活し、生きていくために必要です。

#### 2. 市民参加の地域づくりと行政参加のまちづくり

市民が行政の施策に参加して地域を協力し合って作り上げていくことは今どこでもやられている手法です。今後一歩進めて、市民が自主的に活動を起こし、それに行政が協力してまちづくりを行っていく気運を作り出していくことが意味のあることではないでしょうか。

#### 3. 相互依存と相互扶助の気持ちを

環境を作り上げていく施策は、単に行政に頼ってはいけません。個人・団体・企業・行政等がそれぞれの役割を認識し、環境形成に対する役割分担をし、それぞれが助け合っているうちに、作り上げていく体制が意味を持ちます。地域環境は日の当たる部分と陰になるところがどうしても出ます。その場合にお互い助け合っていく精神が必要となるでしょう。

#### 4. 時代の要請に対応する柔軟な体制づくり

国際化の時代で、国際情勢が各種行政に影響力を及ぼす時代で、常に変化要因が潜在的に存在しています。このような時代にどのような要因にも柔軟に対応する体制が望まれます。そのため、枠組みは緩く意識を高く設定し、常にかえられる部分とかえない部分とを明確にしておくことが必要でしょう。

#### 5. 情報化時代の IT 技術の活用

情報公開制度とともに、情報をいかに整理し、活用していくかの手法を市政として作り上げることが必要です。市民の情報を吸収すると同時に、市民への情報の提供手段を整備し、双方向の情報の流れを市政の中で作り上げていくことが重要となります。

#### 6. 能代市の良さを最大限に活用

都市計画マスタープラン策定を機会に地域のワークショップで多くの能代市の宝を見つけ出しました。地域の方は意外とその認識が薄いと思えます。能代市のそれぞれの地域の宝を大切に、その最大限の活用を地域づくりに役立ててください。

#### 7. 定住化策

高齢化、過疎化の波をどうやって食い止めるかは大きな課題です。今ユニークな地域の魅力を前面に押し出して活性化・定住化を推進する試みが各地で行われています。能代市の宝を活用してユニークな地域活性化策、定住化策を模索して行ってください。

#### 8. 広域的なネットワークの醸成を

生きた地域をつくるには、広域市町村圏での位置、秋田県の中での位置、北東北での位置、大都市圏域との関係でどのようなネットワークを作り上げるかにかかっています。人と人、組織と組織、社会と社会などいろいろな連携が地域づくりの基礎となります。

## 4 策定委員会名簿

氏名	推薦団体等	関連部門	役職
芦川 智	昭和女子大学 生活科学部 教授	都市計画・建築	会長
佐々木 博子	あきた白神農業協同組合 女性部長	農業	副会長
船木 仁	国土交通省能代河川国道事務所 調査第2課長	都市計画・道路等	
浅野 英樹 (H20)	山本地域振興局建設部 企画道路課長	都市計画・道路等	
伊藤 茂 (H21)	山本地域振興局建設部 次長		
岡 大右	能代市社会福祉協議会 能代市ボランティア連絡協議会 副会長	福祉	
堀内 大	社団法人能代青年会議所 ビジョン創造室長	産業	
牛丸 武久	おとも自然の会 幹事	環境	
大高 勇	社団法人秋田県建築士会能代山本支部 理事	建築・防災	
中嶋 日吉	ニツ井町商工会 観光開発ワーキング委員長	観光・交通	
飯坂 雅子	能代市自治会連合会協議会中央部推薦	ワークショップ 中央地域代表	
平塚 新八	東雲地区自治会連合会推薦	ワークショップ 北部地域代表	
小林 寛	常盤の里づくり協議会推薦	ワークショップ 北東地域代表	
大塚 和行	東能代地域まちづくり連絡協議会推薦	ワークショップ 東部地域代表	
堀内 保平	榊地区自治会連合会推薦	ワークショップ 南部地域代表	
山谷 竹美	富根地区区長推薦	ワークショップ ニツ井地域代表	

## 5 ワークショップ名簿

地域	氏名	推薦者	策定委員 への代表者
北部	鈴木 誠	向ヶ丘第4自治会	
	駒根 勉	向ヶ丘第1自治会	
	中村 浩三	落合団地自治会	
	平塚 新八	落合自治会	○
	佐藤 佳治	須田自治会	
	木村 正	小土自治会	
	清水 証	笹ノ台自治会	
	八木 一徳	向能代第4自治会	
	米森 栄治	向能代第5自治会	
	佐藤 勝男	吹越自治会	
	小林 一成	荷八田第1自治会	
	中央	相澤 恵子	中和自治会連合会
須藤 清		中和自治会連合会	
金平 正行		中川原連合自治会	
小林 久悦		中川原連合自治会	
菊地 孝恵		上町自治会	
飯坂 雅子		上町自治会	○
工藤 信康		青葉町第1自治会	
塚本 瑞夫		青葉町第1自治会	
梅田 晋		下川反町1自治会	
浅野 一朗		柳町新道1自治会	
南部	堀内 保平	榊地区自治会連合会	○
	大高 守	榊地区自治会連合会	
	澤田 寛	榊地区自治会連合会	
	芳賀 昭彦	榊地区自治会連合会	
	大山 幸子	榊地区自治会連合会	
	児玉 晴夫	河戸川自治会	
	大塚 和浩	河戸川自治会	
	原田 理理子	浅内自治会	
	原田 宏揮	浅内自治会	
	原田 由美子	浅内自治会	

地域	氏名	推薦者	策定委員代表者
北東部	小林 寛	常盤の里づくり協議会	○
	工藤 正徳	常盤地区自治会連合会	
	佐藤 鏡子	常盤の里づくり協議会	
	幸坂 登	常盤地区自治会連合会	
	須合 勝治	常盤の里づくり協議会	
	佐々木 優喜 (H20)	常盤の里づくり協議会	
	佐々木 初朗 (H21)	常盤の里づくり協議会	
	松山 正一	常盤地区自治会連合会	
	野村 マス	常盤の里づくり協議会	
	山崎 聖子	常盤の里づくり協議会	
	桐越 範雄	常盤の里づくり協議会	
	齊藤 長幸	常盤の里づくり協議会	
	東部	大塚 和行	東能代地域まちづくり連絡協議会
浅野 紘美		東能代地域まちづくり連絡協議会	
大越 國雄		東能代地域まちづくり連絡協議会	
佐藤 晃		東能代地域まちづくり連絡協議会	
戸松 郁子		檜山地域まちづくり協議会	
梶原 芳一		檜山地域まちづくり協議会	
鈴木 敬一		檜山地域まちづくり協議会	
小林 良蔵		鶴形地域まちづくり協議会	
渡辺 和吉		鶴形地域まちづくり協議会	
伊藤 三喜		鶴形地域まちづくり協議会	
二ツ井		豊澤 富二夫	二ツ井地区区長連絡協議会長
	新川 美喜子	二ツ井地区区長連絡協議会長	
	菊地 聖子	二ツ井地区区長連絡協議会長	
	山谷 竹美	富根地区区長	○
	高橋 要三	小繋地区区長	
	工藤 晃	切石地区区長	
	伊藤 義広	荷上場地区連絡協議会長	
	野呂 江津子	梅内地区区長	
	畠山 明美	仁鮎地区区長	